



若竹のごとく子どもたちがまっすぐに伸びてほしいという願いを込めています。

福祉体験の授業を行いました（3年生）

11月7日（木）に3年生がアイマスク体験と車椅子体験を行いました。3年生2クラスがグループやペアに分かれて、体験を行いました。アイマスク体験では、アイマスクをしてお金を触って、その硬貨の種類を考えたり、歯磨き粉や缶詰、牛乳パックなどを触って、それが何かを考えたり、障害（マット）をペアで乗り越えたりしました。見えない中で子どもたちは、その難しさを実体験していました。



また、車椅子体験はペアになり、声を掛け合いながら体育館周辺を乗ったり、押ししたりしました。坂では、後ろ向きになることや段差があるところでは、車



椅子の後ろを押して前方を上へ上げて進むこと、などを学んでいました。押すのには強い力があることも体験で分かったようでした。

座学では学ぶことができない、貴重な体験をすることができました。



体験の後は、車椅子を使って生活しておられる方の話を聞き、学習内容をさらに深めることができました。

協力してくださった社会福祉協議会の皆様、車椅子を貸してくださった業者の方、お手伝いいただいた地域の方々、お話しくださった方、ご協力ありがとうございました。

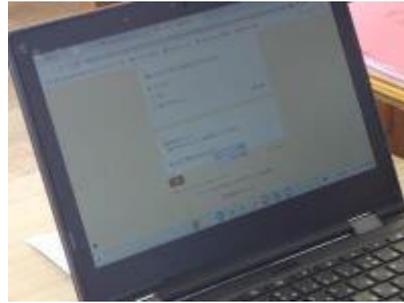
都城市教育委員会の支援訪問が行われました！

11月22日（金）に都城市教育委員会が主催する「支援訪問 A」が行われました。都城市教育委員会と南部教育事務所から総勢7名の先生方をお迎えし、生活の様子や学校の取組の様子、授業の様子などを見ていただきました。本年度は、本校はメンター方式（国語、道徳、学級活動）での主題研究で授業研究を進めているため、そのメンターでの授業を中心に授業を見ていただきました。



【各学級での授業の様子を都城市教育委員会・宮崎県教育庁南部教育事務所の先生方に参観していただいた様子】

授業のICTの活用については、「授業アンケート」「意見交換（他者参照）」「動画参照」「資料提示」など、写真のような活用を行って、授業を行っています。



このように、学校では、教育委員会からの指導を受けながら、授業力向上を行っています。

2年生が地域の方に教えていただきながら、サツマイモ料理をしました！

11月27日（水）に、2年生が学校内で育てたサツマイモ料理を行いました。この授業には、地域の食生活推進委員の方や学校運営協議員の方が講師として参加してくださり、「茶巾絞り」を作りました。

子どもたちは、講師の先生の作り方の説明をしっかりと聞いて、茶巾絞りを作っていました。



上記の写真は、サツマイモをふかして、細かく潰している様子です。

おいしい茶巾絞りに、子どもたちは嬉しそうでした。自分たちで育てたサツマイモを使った料理は格物ですね。協力してくださった地域の方々、ありがとうございました。

※ 学校行事や学校生活の様子等は、ホームページにも掲載していますのでぜひご覧ください。